

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他／演習 F26 (Seminars F26)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	現代日本文学		
担当者名 (Instructor)	酒井 信(SAKAI MAKOTO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	PCW3810	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

現代日本の文芸作品が表象する社会と価値観の変化について思考し、日常生活の中で暗々裏に前提としている価値判断の条件を問う。

The purpose of this class is to think about the changes in society that contemporary Japanese novels represent.

授業の内容(Course Contents)

生活空間の均質化が進行する現代日本において、土地の固有性(再帰的に獲得されたものを含む)に着目し、訛りを帯びた言葉や訛りを帯びた感情を掬い取ることで、小説の現実感を構築している現代小説の購読と批評(プレゼンテーション)を行う。履修学生は指定する現代小説について、順番に発表とディスカッションを担当し、各文芸作品が表象している(と考える)社会と価値観の変化について、教員の説明を踏まえつつ、自己の関心に引き寄せて考察する。

This seminar is a critical analysis of contemporary literature. Students will be in charge of presenting and discussing contemporary novels designated by lecturer, and will draw attention to their own interests and consider the changes in society represented by each novels.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス／発表・ディスカッションの分担
2. 桜木紫乃『ラブレス』(2011年、北海道)
3. 阿部和重『シンセミア』(2003年、山形県)
4. 柳美里『JR 上野駅公園口』(2014年、福島県)
5. 宮部みゆき『火車』(1992年、栃木県・東京)
6. 中間まとめ／前田愛『都市空間のなかの文学』
7. 辻村深月『鍵のない夢を見る』(2012年、山梨県)
8. 車谷長吉『赤目四十八瀧心中未遂』(1998年、三重県・兵庫県)
9. 有川浩『阪急電車』(2008年、兵庫県)
10. 今村夏子『こちらあみ子』(2011年、広島県)
11. 吉田修一『悪人』(2007年、長崎県・佐賀県・福岡県)
12. 桐野夏生『メタボラ』(2007年、沖縄県)
13. 現代文学実習
14. 期末まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

『メディアリテラシーを高めるための文章演習』を読み、文章の表現力を身に着けること

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(30%)／授業内発表(30%)／小レポート(40%)

テキスト(Textbooks)

1. 酒井信、2019、『メディアリテラシーを高めるための文章演習』、左右社 (ISBN:978-4865282207)
 2. 酒井信、2022、『現代文学風土記』、西日本新聞社
- 『現代文学風土記』は2022年4月刊行予定。

参考文献(Readings)

1. 前田愛、『都市空間のなかの文学』、ちくま学芸文庫

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

担当教員のページ <https://makotsky.blogspot.com/>

